

作成日 2025 年 5 月 13 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」

受付番号：2025-1-296

課題名：乳幼児におけるウイルス性急性胃腸炎の予防・リスク因子解析

1. 研究の対象

2016 年 2 月～2019 年 5 月にペルー・リマ市ヴィジャ・エル・サルバドールにおいてカエタノエレディア大学が行った研究【ペルーの都市周縁部における出生コホートを対象としたノロウイルスおよびサポウイルスの自然感染】に参加された母親と乳幼児

2. 研究期間

2025 年 7 月（倫理委員会承認後）～2028 年 3 月

3. 情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2025 年 7 月 1 日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

- 1) 2歳未満の出生コホートにおけるノロウイルス、サポウイルス感染および下痢症の罹患率を推計する。
- 2) ノロウイルス、サポウイルス感染と母乳中のオリゴ糖、組織血液型抗原濃度の相関の有無を明らかにする。
- 3) ノロウイルス、サポウイルスの繰り返し感染における遺伝子配列の特徴を明らかにする。

5. 研究方法

この研究では、これまでにカエタノ大学で行われた調査のデータを整理し、東北大学で統計的な分析を行います。このデータを収集した研究では、ペルーの都市に住む家庭で、生まれたばかりの赤ちゃんを2年間追いかけて、ノロウイルス、サポウイルス感染の状況を調べた研究です。また、これまでに集められた感染症に関連した病原体や下痢症状の情報に加えて、提供される母乳に含まれる特定の成分（血液型に関係する物質）のデータも使って、詳しく解析します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：疫学データ(身長・体重、住環境など)、下痢症状、下痢症病原体検査結果、ウイルス遺伝子情報、ヒトミルクオリゴ糖濃度、組織血液型抗原検査結果等。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

情報提供元の機関:カエタノ大学(ペルー、リマ)

責任者職名:分子微生物学部門 モニカ・パフエロ博士 准教授

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。使用する研究費は東北大学の運営費です。外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。研究に参加された方には帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

照会先：

担当者の所属・氏名：東北大学大学院医学系研究科微生物学分野 斉藤繭子

住所：仙台市青葉区星陵町 2-1

電話：81+ (0)22-717-8213 ・med-virology-info@grp.tohoku.ac.jp

研究責任者：東北大学大学院医学系研究科微生物学分野 斉藤繭子

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は

取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合